

FirstGlobal メッセージ

siesta

2022.8月号 vol.229

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

F G C 社会保険労務士法人

代表取締役 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

おとり広告

先日、回転ずしチェーンの「スシロー」の運営会社が、在庫のない目玉商品のテレビCMなどを続けたとして、景品表示法に基づく措置命令を受けました。一連の宣伝は消費者の誤認を招きかねない「おとり広告」と判断された、ということです。目玉はウニやカニを使った期間限定の商品でしたが、全国約600店のうち9割超がキャンペーン期間中、一時的に販売を停止していた、というもの。ウニは期間開始からまもなく在庫がひっ迫し、初日からカニを販売できない店もありました。一部の商品は会社として販売の停止を決めながら宣伝だけが続きました。食べることが大好きな私は、この手の話が大好きです。私一人が行動してもどうなるものでもないでしょうが、今後一切スシローに行くことはないでしょう。回転ずし店、外食産業の過当競争でやむを得ない、と捉える方もいらっしゃると思いますが、極めて悪質で信用を失墜する事柄だと思います。ただ、関係する、景品表示法違反（おとり広告）で課徴金が課されることはないとのこと。明らかに商品を提供できないのがわかっていて、販売停止を指示し、広告を止めなかった行為を「認識が足りなかった、ごめんなさい。」で終わってしまうんですね。このご時世は、よくジェンダーや、LGBTなどへの配慮がない、ということで企業や自治体の広告やプロモーションに対して、世間から異議を申し立てられ、バッシングを受ける機会をお見受けします。こういった事象は「認識が甘いよ、これから気をつけてね」とまだ言えます。しつこいですが、前者の件は本当に悪質です。でも、日本人は寛大なので、時が経てば、忘れ去られるでしょうね。企業の図体がデカくなってしまうと、経営者の資質に疑問符があっても、その下の、社員の方々のがんばりで、少々のことでは会社はぐらつくことはありません。大きくなりすぎると、国が守ってくれますしね。以前お世話になった銀行でも、今のお仕事でも実感してきました。話が飛躍しましたが、出せもしない目玉商品で客を呼んでおいて、売り切れたと、既存商品を売るようなマネをする店は大嫌いということでした。

<next>

先月（6月）はすでに真夏日連発、国の施策の誤りで電力もひっ迫する状態になってしまいました。訳あって、何年か振りにキャッチャーをやるハメになりましたが、炎天下で地獄のようです。ミットと防具を新調して気を紛らせています。